

材惣FJランバーの許容応力度と使用可能部位

製品名	FJ (枠組壁工法構造用たて継ぎ材)	製造規格	204	38mmx89mm (±1.5mm)		
樹種群	JS I (桧)・JS II (杉)・JS III (唐松)	製造 サイズ	2,336mm (スタッド)	2,636mm (ハイスラッド)	4,267mm～ (14F)	

※200～1200mmの範囲でフィンガージョイントしてあります。

※その他の長さも製造可能です。お問い合わせください。

許容応力度表

単位：N/mm²

樹種群	区分	等級	圧縮	引張り	曲げ	せん断	めり込み
			F _c	F _t	F _b	F _s	F _{cv}
S-P-F	甲種	2級	17.40	11.40	21.60	1.80	6.00
	乙種	スタンダード	15.60	4.80	9.00	1.80	6.00
JS I (桧)	甲種	2級	18.20	12.50	22.20	2.10	7.80
	乙種	スタンダード	16.00	5.30	9.30	2.10	7.80
JS II (杉)	甲種	2級	15.70	12.20	19.50	1.80	6.00
	乙種	スタンダード	13.80	5.10	8.20	1.80	6.00
JS III (唐松)	甲種	2級	17.00	9.70	15.50	2.10	7.80
	乙種	スタンダード	14.90	4.10	6.50	2.10	7.80

※F_c・F_t・F_b・F_s＝平成12年建告1452号(最終改正H27年6月)より抜粋

※F_{cv}＝平成13年国交省告示1024号(最終改正H27年6月)より抜粋

使用可能部位

樹種群	区分	等級	土台・端根太・ 側根太・まぐさ ・たるき・むなぎ	床根太・ 天井根太	上下枠・ 頭繋ぎ	壁のたて枠	筋かい
I・II・III 共通	甲種	2級	○	○	○	○	○
	乙種	スタンダード	X	X	○	○	○

※農林水産省告示第1540号に基づく適合規格

※開口部における窓台・窓台受け柱・窓台下束などは構造材ではありませんので甲・乙とも使用可能です。